

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和6年2月申請時点

1.基本情報

大学名	北星学園大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	北海道
大学全体の総収容定員	3,343名	※令和5年5月1日時点	
学部学科 組織構成	文学部（英文学科、心理・応用コミュニケーション学科）、経済学部（経済学科、経営情報学科、経済法学科）、社会福祉学部（社会福祉学科、心理学科）		
事業計画名	北星学園大学総合情報学部設置計画		

2.事業概要

<p>北海道は全国の中でも人口減少・高齢化が急速に進行しており、それによって様々な課題が顕在化している。次期、北海道総合計画においては、課題の解決に向けたICTやAI等の未来技術の活用及び大手半導体工場の北海道進出を契機としたデジタル人材の育成・確保の重要性が示されており、札幌市においても同様の動きがみられる。</p> <p>本学は「人間性・社会性・国際性」を教育目標に掲げ、現在は文学・心理・経済・福祉の学問系統を持つ文系総合大学として教育研究を追究、加えて、北海道内私立大学における国際教育の先駆者として60年にわたり国際人の養成に寄与してきた。これまで築き上げてきた人文・社会科学の「知」と、急速に進むデジタル社会に必要な自然科学の「知」の融合による「総合知」を創出・活用できる人材を育成し、社会・地域から求められるデジタル人材へのニーズに対応するために入学定員100名、収容定員400名からなる総合情報学部を令和9年度に開設予定である。</p>

3.本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和9年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	総合情報学部総合情報学科					
設置等組織の学位分野	工学関係	-	-	-	-	-
当該学部等の所在地	北海道札幌市厚別区					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	100名					
他学部等の入学定員の減少数	200名					



事業計画名 北星学園大学総合情報学部設置計画

基本情報

改組予定年度	令和9年度	設置等組織名	総合情報学部総合情報学科	入学定員増数(合計数)	100名
所在地	北海道札幌市厚別区	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	200名

<社会や地域のニーズ・課題>

- 広域分散型、積雪寒冷地といった地域特性をもつ北海道では、**急速な人口減少・高齢化により多様な課題が顕在化**
- 次期北海道総合計画(令和6年度から概ね10年間)では、課題の解決に向けた**ICTやAI等の未来技術の活用**及び大手半導体工場の北海道進出を契機とした**デジタル人材の育成・確保**を重要視
- 同様に第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン(令和4~13年度)においても、**本学の近隣地域がデジタル田園都市国家構想の対象地域**に選定されるなど、社会や地域においてデジタル人材育成のニーズが拡大

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

- 本学は「**人間性・社会性・国際性**」を教育目標に掲げ、現在は**文学・心理・経済・福祉**の学問系統を持つ**文系総合大学**として教育研究を追究、加えて、北海道内私立大学における国際教育の先駆者として**60年にわたり国際人の養成**に寄与
- これまで築き上げてきた**人文・社会科学の「知」**と、急速に進むデジタル社会に必要な**自然科学の「知」**の融合による**「総合知」**を創出・活用できる人材を育成し、社会・地域から求められるデジタル人材へのニーズに対応する学部を構想

社会の「Well-being」を実現



<教育内容・育成する人材像>

- 情報科学及びその数理**に関わる基盤的知識、**人間・社会・自然と情報**に関わる幅広い知識に加え、情報やデータを収集・分析・表現するためのスキルを涵養する専門科目群、情報通信技術・データサイエンスを**より良い社会の実現**へ向けて活用するマインドとスキルを養成するPBL型の実習科目などによるカリキュラムを構成
- 社会的課題を的確に発見し、高い倫理観**をもって解決する態度や能力を養成するため、国際関係や異文化理解、情報社会における法、ウェルビーイングに関わる科目を、**既存の学部と連携しながら展開**
- 研究リテラシーや、**他者と協働し実践的な問題を解決**するスキルを涵養するために、初年次以降全ての学年において演習・実習科目を配置し、指導教員を中心とした集団的教育体制を構築

<連携を通じた教育体制の整備>

- 社会的課題の解決を志向したPBL型実践教育を展開するため、**経済や社会福祉などの領域において本学がこれまで築いてきた道内の自治体や企業等との連携**をさらに拡充
- 実践的な教育プログラムを構築するために、**国内外の大学との連携を促進**

<多様な入学者の確保>

- 数学や情報に関する学識等を有する入学者選抜体制の整備(科目の見直し等)
- 女性に限定した選抜の導入、学園内女子高校との連携強化
- 多くの高校学校等との出前講義等**を通じた文理を問わない**高大連携の推進**
- 多様な入学生を受け入れる特別選抜の設定(社会人選抜・外国人留学生選抜など)
- 20の協定校との交換留学制度を用いた留学生の受入れ強化**